

味生まちづくり便り

編集：味生まちづくり協議会編集委員会
 場所：味生ふれあいセンター 3階
 住所：松山市別府町177-1
 Tel・Fax：904-2715
 Eメール：mibumachiky@sg.e-catv.ne.jp

いきいきと暮らせるやさしいまちに

福祉部

＜いきいき料理教室＞

＜テーマ＞腸を整える食事 ～免疫力のカギはタンパク質～

令和5年1月20日(木) 10時から味生公民館3階調理室で、料理教室を開催しました。コロナの感染が拡大していたため、調理はできませんでしたが、講師の管理栄養士 宅宮早苗先生から腸を整え、免疫力アップの食事についてお話いただきました。

料理教室は食生活改善推進協議会味生支部の方々のご協力のおかげで開催できています。来年度はコロナの感染が落ち着き、調理ができることを願っています。

免疫力アップの食事のポイント

- ① タンパク質で免疫細胞を作る
- ② ビタミンAで粘膜を守る
- ③ 食物繊維＋発酵食品で腸内環境を整える
- ④ あったかメニューで体温を上げる
- ⑤ 朝ご飯をきちんと食べる



＜メニュー＞

もち麦ご飯・鯛と野菜のホイル焼き・にんじんしりしり・ひじきとアボガドのサラダ・果物

伝統文化を継承し、次世代へ夢をつなぐまちに

教育文化部

＜宮前川・岩子山・港山城跡地の現地見学＞

令和5年1月29日(日)10時から教育文化部員で宮前川、岩子山、港山城跡地の現地見学を行いました。どの場所でも新しい視点で味生を見つめることができ、来年度の事業の準備の機会になりました。すがすがしい時間を過ごすことができました。

宮前川の現状を確かめながら歩く



岩子山山頂から津田中方向の眺め



高浜地区：港山城跡地



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度) 味生地区の味生小・味生第二小・津田中学校でスタート

コミュニティ・スクールは学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能になる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための有効な仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体になって特色ある学校づくりを進めていくことができます。味生小・味生第二小・津田中でスタートしました。

今年度は味生第二小学校が授業公開をして、地域の皆様に取り組みの様子を知っていただく機会を作りました。

味生第二小学校6年生<地域の方々との話し合いを授業公開>

令和4年11月30日(水)味生第二小学校で6年生の社会科の授業が公開されました。子どもたちが見つけた「味生地区の避難行動要支援者の逃げ遅れをゼロにするためにはどうすればよいだらうか」という課題解決のために地域の方々と話合って自分たちの具体策を改善する内容でした。

味生地区まちづくり協議会の生活安心部部長である味生地区自主防災会連合会若洲会長は事前授業のパネラーとして参加し、当日は授業公開を参観されました。

<事前授業>

児童と味生地区自主防災連合会若洲会長が話し合う様子



<公開授業 当日>

味生第二小避難所ワーキンググループの方と避難方法や解決策について話し合う様子



《話し合い後の子どもの感想》

- しっかりと自分の疑問点や意見を言えたのでよい話し合いになりました。解決策が見つかってもしっかり問題点が見つかるという感じでとても大変でしたが、地域の方などの助言のおかげでよい解決策を見つけることができよかったです。みんなで話し合っているといろいろな意見を聞くことができ、楽しくて、よい経験になりました。
- 地域の方が新しい案を出してくれてもっとよい案になりました。この話し合いで課題をいろいろな視点から見ることができました。地域の人から新しいことも学べてとてもよかったです。 いっぱい考えたので提案して採用してもらおうのが楽しみです。